

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム ハッピー

(ユニット名) ハッピー

記入者(管理者)

氏名 吉田 君子

評価完了日

平成20年10月31日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			《あなたらしい生活を応援します。》を理念に掲げています。		運営理念に「地域に根ざしたホーム作り」を追加しました。地域の中でどのようなことを目指していくかということについて話し合っています。
			(外部評価)		
			「地域に根ざしたホーム作り」を事業所理念に追加して、利用者が地域の方々と交流できる機会を増やしていけるよう、取組みをすすめておられる。		さらに、事業所では「開放的なホーム作り」を目指し、地域の方々と行き来ができるような関係を作っていきたいと考えておられる。さらに、理念に基づく運営について、具体的な話し合いをすすめていかれることが期待される。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			誰でも見える場所に理念を掲げており、又パンフレットにも記載しています。		
			(外部評価)		
			共用空間等に理念を掲示されている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にした理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			来所時、家族会、運営推進会議等で説明しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 近くに散歩などした時は、挨拶などするが、つきあいができるにはほど遠いです。		商業地のビルの中の2Fにあるということで、まず、グループホームを知って頂く事が大切です。
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) ・9/25朝美保育園にて運動会の練習を見学に行きました。 ・10/7 地方祭りで子供神輿の乗り入れを見学		保育園の子供さんとの触れ合い、輪越し等地域の行事に参加できるように民生委員さんとも話し合いをしています。
			(外部評価) 保育園の運動会の練習を見学させていただいた。食材の買い物等は、地域にあるスーパーを利用されている。		今後、保育園の運動会を見学させていただいたお礼に、クリスマスプレゼントを届けることを考えておられた。今後もおつきあいを深めていけるよう、取り組みを続けていかれてほしい。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 職員から意見が出ており、ミーティング等で話し合いながら、何ができるのかを皆で考え、少しでも実行できるようにします。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 外部評価調査報告書を職員一人一人が検討しミーティングで意見を出し合い、次に向けて行動しています。		商業地域の為、難しいですが、地域の中で穏やかに暮らして頂ける様にする。グループホームに閉じこもらないで外出の機会を増やすようにする。
			(外部評価) 管理者は、前回の自己評価表をもとに、職員ミーティング等で職員に聞き取り、今回の自己評価を作成された。管理者の交代があり、管理者は、環境に馴染んでいけるよう努められた。又、地域や同業者との交流に力を入れて取り組んでおられる。		サービス評価を実施する過程で、事業所ご自身で気付かれたことが、ケアの質向上に取り組む起点でもある。サービス評価を活用し、すべての職員で今後の取り組みを具体的に考えるような機会にされてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			家族、民生委員、支援センター等の人々の意見を取り上げアンケート調査結果等参考にしながらサービスの向上に努めています。		同じ地区の他のグループホームや市、包括支援センターの人たちとの情報交流会を実施し、様々な情報交換をしています。
			(外部評価)		
			会議は、地区の他グループホームも出席されることもある。又、法人の給食センターから届く昼食の試食会を行われたり、外出や行事の活動報告をされている。		事業所では今後、地域の方の参加者を増やしていきたいと考えておられる。又、ご家族にも多数出席いただけるよう働きかけ等の工夫を重ね、いろいろな立場の方とかかわりを持てるよう、すすめていかれてほしい。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			行き来はしていませんが、市の研修、勉強会等には、出来るだけ参加するようにしています。		市職員の研修の受入をしています。
			(外部評価)		
			運営推進会議時には、市の担当者の方にも出席いただき、会議の進め方やイベントの開催の工夫について、アドバイスをいただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			会社負担でH18研修会に参加。家族会ではパンフレットを作成し説明をしました。 職員は勉強会を実施。《成年後見制度マニュアル》作成しています。		利用者の方が成年後見制度を利用できるように話を進めています。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			《身体拘束とケアのあり方》マニュアル作成していますので、何時でも読めます。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 解約時はありませんが 必ず時間を取り説明をしています。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 利用者様は好きな時に電話ができる様にしており又日常生活から出た意見をミーティング等で話し合っている。		1年に1度アンケート調査を実施しています。
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) ホーム便り、配信サービス、ホームページ等で日頃の様子を見れる様にしてあります。又個々に合わせた連絡と、毎月1回お手紙にて報告しています。		家族様へこまめな連絡をしたいと思います。 (楽しかったこと、喜ばれたこと、利用者様の写真を送ることなど)
			(外部評価) 毎月ホーム便りを発行されており、行事時の写真等を載せ、様子を伝えておられる。又、お手紙や電話にて日々の報告をされている。		ご家族に職員のことをさらに知っていただくためにも、職員紹介等もホーム便りを通じてされてはどうだろうか。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 2ヶ月に1回運営推進会議 年2回の家族会 遊びに来られた時に意見を聞き運営に反映させています。		毎年1回アンケート調査実施しています。
			(外部評価) 事業所で開催した敬老会時に、読み聞かせをしてくださったご家族がある。ご家族には、年に1回アンケートを取っておられる。現在、ご家族からの意見は少な目である。		さらに、ご家族が事業所に来る機会や、ご本人の暮らしやケアについて具体的に話し合いができるような機会を増やしていかれてほしい。又、ご家族の来訪時、居心地良く過ごせる環境作りへの配慮も期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 「なんでもいしましょ」で職員の意見を聞く仕組みを作っています。 又皆で創るグループホームですので、毎月2回のミーティングで提案、意見を聞き検討後反映させている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) レクリエーション、行事等の外出時には必要な勤務体制にしています		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 職員の退職以外の異動は最小限度にしています。		
			(外部評価) 管理者の交代があり、ホーム便りにてご家族にお知らせされた。		職員の入れ替わりによって、利用者のダメージにならないような配慮が望まれる。又、ご家族との関係作りについても努めていかれてほしい。
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 県市の研修に出来る限り参加しています。研修は勤務として参加。研修費は会社負担です。年度末、次年度の研修予定表を作成しています。		研修の予定表等を分かりやすいところに置いてあり、いつでも閲覧することができるようにしています。
			(外部評価) 外部研修に職員は参加し、利用者の意欲を引き出せるようなかわり方について学ばれた。又、職員それぞれ毎月目標を立てて、日々のケアに取り組んでおられる。		さらに、事業所の理念の実践や、ケアの質向上に向けても、職員個々のさらなるスキルアップが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)			
			他のGHへ見学に行っています。他のGH職員実習の受け入れをしています。			他のグループホーム職員との交流会を実施し、グループホームを見学させていただき、いろいろな情報交換をしています。
			(外部評価)			
			運営推進会議時に、地区の他グループホームも参加されており、交流会等でも日常の課題や意見交換を行っておられる。		さらに、利用者や職員も、他事業所と交流できるような機会を作ってはどうか。	
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)			
			年1回の健康診断で個人状況の把握に努めています。			
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)			
			資格習得には祝い金の制度を設けており職員のスキルアップを支援しています。			
<p>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</p> <p>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</p>						
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)			
			本人と御家族様にグループホームをまずは見学して頂き、自然な形で色々とお話出来るように努めています。			

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) グループホームの事を理解して頂き、その上で家族様が求めている事等を聴く機会を設けました。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) グループホームのみではなく、他のサービスについても説明をしています。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 入居前にグループホームを見学して頂き、少しでも慣れて頂けるように努めています。 (外部評価) 以前、法人のデイサービスに通っておられた方は、事業所に入居後もデイサービスの方達と外出される等、交流を続けておられる。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 職員は、介護者と言うだけではなく、共に学び一緒に生活しながら教えて頂く事が多い事を知っていますので、関係が築ける様に努力しています。 (外部評価) 職員は、利用者から戦争体験やお若いころの暮らしのことについて、お聞きすることもある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 職員は、家族様との関係がいかに大切な事が日々の生活の中で分かっています。家族会を兼ねた行事等を計画し、家族様とのコミュニケーションの機会を設けています。又、いつでも来所していただけるよう努めています。		利用者様の過去の生活史を知るアンケートや行事計画などで、家族様とのコミュニケーションの機会を設けています。また、いつでも来所していただけるように努めています。
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) お手紙・写真等で日頃の生活状況を分かって頂き、来所時・家族会等でより良い関係が築いていける様に支援しています。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 御家族様も楽しみながら、参加できるような行事を実行しており、これからも続けていきます。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 個々の対応に努めていますが、孤立することなく、食事・おやつ時間・皆で外出の機会等を設けています。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 他の施設に移られた方に会いに行く等しております。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			ケアマネ・家族様等からの情報・本人との会話を通じて把握に努めています。		本人の希望を受け止めて、できるだけ叶えられるようにミーティング等で話し合いをしています。
			(外部評価)		
			職員は、日々、利用者とかかわる中でご本人の意向をくみ取れるよう努めておられる。		事業所では、今後、法人内の他グループホームとともに記録のあり方について、見直しを行っていきようになっている。利用者一人ひとりの思いや意向を、さらに引き出せるようなかわり方の工夫を重ねていかれることが期待される。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			自宅・病院等を訪問し少しでもその方の生活を観る様にしています。又、ケアマネ・家族様に利用されている施設等の話を聞くようにしています。		センター方式にてアンケートを実施しました。
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			月2回ミーティング、カンファレンス等を参考にチームで話し合い自立に向けた介護計画を作成、家族様に説明。一緒に考え、又意見を頂き介護計画に反映させています。		必要に応じて医師への相談や受診も行っています
			(外部評価)		
			利用者一人ひとりに担当の職員があり、担当職員と管理者が話し合い、介護計画を作成されている。ご本人のできることを計画に盛り込むようにされている。		さらに、アセスメントの充実を図り、利用者一人ひとりがより良く暮らすための計画作りに工夫を重ねていかれてほしい。ご家族にも具体的にご意見や協力をいただけるよう、話し合う機会を作ってはどうか。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			3ヶ月に1度の見直しをしています。必要な時には新しい介護計画を作成します。但し本人は参加していません。		
			(外部評価)		
			介護計画は、3ヶ月ごとに見直しをされている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			生活記録、水分、排泄チェック、個人記録等日々記入しており 皆で共有し 大切なことや変化の大きいことはマーカーで印し介護計画の見直しに活かしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			同じビル内にデイサービスがありますので、催事等希望者は参加出来るように支援しています。又リハビリ施設、特浴、カラオケなども利用しています。		
			(外部評価)		
			ご自宅に洋服の衣替えに戻られる利用者に、職員は付き添われている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		(自己評価) 地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	同じビル内にある事業所や本社スタッフと協力して消防訓練（避難訓練）を実施しています。		
41		(自己評価) 他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	訪問理美容サービス		
42		(自己評価) 地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	運営推進会議を2ヶ月に1回開催しています。支援センターとの関係が強化され色々な情報交換ができる様になっています。		
43	18	(自己評価) かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 家族様の希望されるかかりつけ医にさせていただいています。かかりつけ医のない方は、医療機関等の情報提供をしています。		
44		(外部評価) かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(外部評価) 歯科やかかりつけ医が往診に来てくれるようになってきている。		時に、ご家族と往診に来られるかかりつけ医が、直接お話できるような機会を設けられてはどうか。
44		(自己評価) 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 認知症専門医との関係は築けていません。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 同ビル内にあるデイの看護職員に相談、対応等してもらっています。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 家族様との情報交換は出来ているが 病院関係者とは出来ていません。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) かかりつけ医、家族様、職員と繰り返し話し合いながら、全員で方針を共有しています。 (外部評価) 入居時には、ご本人・ご家族に事業所の看取りの指針を説明し、「看取り介護についての同意書」をいただくようになっている。又、状態変化時には、随時、話し合うようになっている。		さらに、重度化した場合や終末期のあり方については、ご本人やご家族も不安なことでもあり、それぞれの思いをお聞きしたり、話し合うような機会を作っていられることが期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 家族様には「出来る事、出来ない事」を説明しています。24時間訪問診療ができるクリニックと契約しています。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 全ての書類を提示しながら説明しています。家族様から了解を頂き必要な時は、コピーを渡しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>					
<p>1. その人らしい暮らしの支援</p>					
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価) 全職員が個人の尊厳を念頭に入れていますので、気持ちの良い対応を心掛けています。個人情報の取り扱いについては、慎重にしています。</p>		
			<p>(外部評価)</p>		
<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>			<p>(自己評価) たとえば飲み物に関して口で伝える時は、熱いものか冷たいものかを選んで頂ける様に二者選択で対応。多くのものから選んでもらう時は、分かる様に見てから選んで頂きます。</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価) 職員は《あなたらしい生活を応援します。》を理解していますので、出来る限り個々に沿った対応を心掛けています。(職員の休憩はありません。取れません。)</p>		<p>さらに、利用者一人ひとりがより良く暮らすためにも、利用者それぞれの生活のペースの把握や職員の利用者へのかかわり方について、話し合う機会にさせてほしい。</p>
			<p>(外部評価)</p>		
			<p>職員は、利用者が「拒否できることの自由」を大切にされており、無理強いすることなく、かかわっておられる。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 一日気持ちよく過ごして頂けるように服装に気を付け、外出先に合わせた装いを相談をしながら決めていきます。理容美容は本人、家族様の希望に合わせます。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 出来る方は一緒にする様にしています。季節に合わせた料理、一緒に買い物に行きメニュー等を考え食事を楽しみながら食べて頂ける様配慮しています。		
			(外部評価) 職員と利用者で食材の買い物に出かけ、職員が食事を作っておられる。又、週3回は法人の給食センターから食事が届くようになっている。手作りおやつの日もある。配膳やテーブルふき、食器洗いをされている方もおられた。		食事作りは職員の仕事と思っておられる利用者も多いとのことで、利用者の食事作りへの参加には難しい面もあるようだが、「食事を楽しむ」という視点から、利用者が食事一連の流れにかかわり、力を発揮できるような場面を増やしていかれてはどうだろうか。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) おやつ等は好みの物を把握していますので、選んで頂ける様に対応しています。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄チェック表を参考にしながら出来るだけトイレで排泄をモットーにしています。さりげなく声かけ誘導します。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			併設しているデイの特浴を本人の希望で利用しています。		
			(外部評価)		
			現在、入浴を好まれる利用者がほとんどであり、毎日入浴される方や一人で入浴される方等、個々の希望を聞きながら支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			生活リズムを整え、元気な方は毎日外出しています。日中は出来る限り疲れる様支援し、夜間熟睡出来るようにしています。その時々様子で休息して頂きます。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			個々の身体能力・生活能力を把握していますので出来る事、楽しみな事を無理なく出来る環境を作っています。食事のセッティング・洗濯物干し・買い物。外出先の希望を聞き可能な限り行事に入れて実行しています。		
			(外部評価)		
			お一人で本屋に行かれる方がおられる。ボランティアの方が利用者とともに歌を歌う時間を設けてくださっている。又、共用空間に川柳箱を設けて、皆で川柳を楽しみ、ホーム便りに載せておられた。ご自分のお部屋の掃除をされたり、繕いものをされる方もいる。階段の上がり降りを行い、体力作りをされている方もおられる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			出来る方は、ご自分ですべて管理されています。各自の能力にあわせて外出時にはお金が使えるように支援しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			買い物には必ず入居者様と出かけていますが、今ある職員では、皆様の希望にそっての外出は無理です。		一人一人希望する外出の対応は、困難ですが季節の変わり目などにスーパー等買物に出かけるようにしています。
			(外部評価)		
			行事として計画を立て、ショッピングや外食等に出かけておられる。又、化粧品が切れたときや日々の食材の買い物時に出かけておられる。		管理者は、今後さらに、ちよっと外に出るような機会を増やしたいと考えておられる。地域資源を活用する等、利用者個々の生活をさらに広げていかれてほしい。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価) 年に2回程度、家族様と一緒に出かけよう計画しています。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 入居者様の自由にしてもらっています。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価) 時間制限はしておらず、何時でも皆様来られています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束の研修会に参加。社内でも勉強会を実施しています。職員も正しく理解していますので、拘束のないケアをしています。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日中は、鍵をかけていませんが夜間はかけています。		入居者様の状態とスタッフの配置状況により鍵をかけることもあります。
			(外部評価) 事業所出入り口は鍵をかけていない。出入り口のドアの開閉時には、音が鳴るようになっていた。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 入居者様の出入りが分かるように玄関にチャイムを二箇所設置しています。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 薬はスタッフルームで管理していますが、他の物品は必要な場所に置き、危険な物には、十分な注意を払っています。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 事故報告書・ひやりはっと等を記載することで事故防止に努めています。ミーティング等で話し合っています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) マニュアルを作成しています。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 年に2回消防訓練を実施しており、マニュアルを作成しています。 (外部評価) 建物全体で、年に2回の避難訓練を行っておられる。事業所は2階部分に位置し、非常階段まで誘導する訓練をされた。		さらに、地震や火災、夜間時等、いろいろな場面を想定し、訓練を重ねていかれてほしい。利用者の安全・安心に向けて取り組みを重ねていかれてほしい。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) その都度状態変化に伴い、電話等で連絡しています。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 24時間対応の訪問診療と契約をしています。体調の変化が観られた時には、直ちに連絡をしています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) カルテには常に読める様に薬の説明書をセットしています。服薬は最後まで確認しています。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 出来る限り体を動かされる様に援助。体調の変化に注意しながら、外出回数を増やしていきたいと思っています。水分量は24時間対応をしています。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後口腔ケアを実施。週1度義歯洗浄後ポリデントに一晩浸けています。 年に3～4回歯科衛生士の指導とチェックをもらっています。(社内の歯科衛生士による)		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 毎日チェック表に記録し職員皆把握出来る様にしています。水分量は24時間対応で支援しています。 (外部評価) 共用空間には料理の本を準備して、職員はメニューが偏らないように気を配っておられる。食事が進まない方にはおにぎりにする等、食べやすいようにされていた。又、ISOの基準で、食事は、2時間を過ぎると食べないようにされている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 感染対策マニュアルを作成しています。何時でも読める様にしていますので、必要な時に確認できます。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>毎日買い物に行き新鮮な食材を買っています。1日の最後にまな板包丁等消毒しています。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>人形の案内板と壁に案内図を貼っています。 お客様が来られた時、入居者様に座って頂く様に玄関に椅子を置いています。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>夏場はすだれを使用します。 季節に合わせた飾り物をしています。</p> <p>(外部評価)</p> <p>壁面には、絵や写真等を貼っておられる。</p>		<p>さらに、利用者の活動意欲を触発させるようなものや利用者の年代に配慮したしつらえ等、利用者の居心地の良さについて工夫を重ねていかれてほしい。</p>
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入居者様は思い思いの場所を自分で決められて過ごされます。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好み のものを活かして、本人が居心地よく過ご せるような工夫をしている	(自己評価)		
			入居説明の時に、使い慣れたものや好み のものを持って来て頂ける様にお話して います。いつでも持ち込み可能です。		
			(外部評価)		
			お部屋でビデオ鑑賞を楽しまれたり、 パソコンで興味のあることを検索され る方もいる。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよ う換気に努め、温度調節は、外気温と大 きな差がないよう配慮し、利用者の状 況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			お天気の良い日は窓を開け風を入れ る様にしています。状況に応じて温度 調節をこまめにしています。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を 活かして、安全かつできるだけ自立 した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			ホールから食堂への移動はスロー プか階段を選んでもらえる様に しています。廊下は手すりを設 置し、少しでも安全に移動出来 る様にしています。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、 混乱や失敗を防ぎ、自立して暮ら せるように工夫している	(自己評価)		
			部屋の表札は目線に合わせていま す。間違えずに行けるように トイレの道標、トイレの場所 が分かるように表示しています。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用 者が楽しんだり、活動できるよ うに活かしている	(自己評価)		
			外回りは交通量が多く危険、 ベランダはありませんが4F 屋上で洗濯物を干す時に 楽しめますが一部の人 です。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者の ② ②利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	意志疎通が難しい方がいるため、全ての方の意向掴んでいます。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) 1 毎日ある ② ②数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	利用者の状態・入浴状況・生活の流れによって、ゆっくりと過ごせる場合もあります。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ① ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	あなたらしい生活を応援していけるよう努力しています。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ② ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個々の残存能力を活かす支援と一緒に行動し喜んで、会話するなかで、個々のいい表情がでています。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが ④ ④ほとんどいない	ホームの周りは交通量も多く、地域の見守り等も期待できないため、出来ませんが、スタッフ数に余裕のある時はニーズに対応する心かけています。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ② ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	スタッフの中に医療関係者がいないため、万全ではないが、主治医のサポートや、スタッフの介護によって、不安は少なくなっています。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	ホームとして、その時々状況や要望に応じできるだけ、意にそえるようにしています。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ① ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	機会あるごとに家族との対話を心がけており、傾聴し連絡を取り合うことによって信頼関係をつくっています。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 ③ ③たまに 4 ほとんどない	商業地域の為、地域の方が訪れてくることはないが、ホームに馴染みの人が来られることはあります。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己 ②少しずつ増えている 評価) 3 あまり増えていない 4 全くいない	近隣の方との関係はないが、運営推進会議を通して教えて頂いた地域の行事に参加することによって地元の方とのつながりを広げつつあります。
98	職員は、生き生きと働いている (自己 ①ほぼ全ての職員が 評価) 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	チームケアであることを頭におき、お互い意見を出し合ったり、話し合いを持ったりしてコミュニケーションをとっています。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己 ②利用者の2/3くらいが 評価) 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	意志疎通のできない方もおられるため、充分ではない部分がある。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己 ①ほぼ全ての家族等が 評価) 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	ケアプランや日々の家族との関わりのなかでサービスについて、説明し理解してもらっています。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

商業地区の中にあるホームなので、近隣とおつきあいは難しいのですが、地域の方々にグループホームのことを理解して頂きたいと思って地域の行事や近くの保育園の行事などに参加させてもらうようにしました。また日々の介護の中での自由な外出は出来ていないけれど、社会から遠さからないよう、月に2回は皆で外出して社会の一員として、季節の花祭りや、イベントへの参加、ドライブ、外食などを楽しんでもらえるようにスタッフは頑張っています。

経営理念の実現や満足していただけるサービスを提供するため、安全・安楽・自立の3つを忘れず、スタッフ一同、研修・ミーティング等を活用し、頑張っていこうと思っています。